

科 目	国語表現	単 位 数	2 単位	年 間 授 業 時 間	7 0 時 間
	対象学年・(組)	3年(1組~6組)	使用教科書(出版社)	『国語表現』(大修館書店)	
	自由選択	副 教 材 等	『現代を知るplus』(第一学習社)、『小論文頻出テーマ チェック&ワーク』(第一学習社)		

教 科 担 当 者

指導内容 【年間授業計画】	具体的な指導目標【年間授業計画】	指導内容 【年間授業計画】	具体的な指導目標【年間授業計画】	指導内容 【年間授業計画】	具体的な指導目標【年間授業計画】	
4月	オリエンテーション	・授業に係る準備物、学習内容、評価方法等を知り、年間の授業内容を見通すことができる。	発想を広げて書く	・テーマに基づいて発想を広げる方法が分かる。	通信文を書き分ける	・通信文にどのような文章があるのかが分かる。 ・手紙の書き方が分かる。
	整った文を書く	・正しい表記や適切な言葉遣いに基づいて文章を書くことができる。 ・主語と述語の関係性を正しく捉えて、文章を書くことができる。	発想を広げて書く	・テーマに基づいて発想を広げ、メモに書くことができる。 ・メモを整理して、文章を書くことができる。	通信文を書き分ける	・手紙を、形式に基づいて適切に書くことができる。
			発想を広げて書く	・互いに評価し合っものの見方広げ、自分の文章を見直すことができる。	メディアと情報	・マスメディアとはどういうものか分かる ・メディアを比較して、違いを理解することができる。
			小論文を書く	・小論文とはどのような文章のことか理解することができる。 ・感想と意見の違いを理解して、自分の意見を書くことができる。	メディアと情報	・同一のテーマに基づいた記事を読み比べ、特徴を捉えることができる。 ・捉えた特徴を文章にまとめることができる。
			小論文を書く	・意見を支える根拠を挙げることができる。 ・根拠として適切な具体例を想起したり、調べたりすることができる。	メディアと情報	・発表を通して、情報伝達上の特徴について理解を深めることができる。 ・立場や条件に基づいて、情報の伝え方が異なることが理解できる。
5月	原稿用紙の正しい使い方	・原稿用紙の正しく用いて、文章を書くことができる。	小論文を書く	・自分の意見に対する反論を想起したり、調べたりすることができる。 ・想定した反論に対する自分の意見を述べるすることができる。	自宅学習(授業なし)	
	分かりやすい文を書く	・長すぎる文を短文に直すことができる。 ・読点を効果的に使うことができる。 ・曖昧な表現を避け、適切に表現できる。	小論文を書く	・課題に応じて適切な文章構成を用いることができる。 ・段落落的確に用いて、文章を論理的に展開することができる。		
	文のつなぎ方	・接続表現を適切に使うことができる。 ・文脈を整えて、まとまった文章を書くことができる。	小論文を書く	・課題の意図や条件に基づいて、小論文を書くことができる。 ・小論文を推敲して文章を練り直したり、誤表記を改めたるすることができる。	2月	
	自己PR文を書く	・自己を客観的に捉えて、書く材料を挙げることができる。 ・目的に応じて書く材料を選ぶことができる。	文章を要約する	・要約の仕方が分かる。		
	自己PR文を書く	・文章構成に基づいて文章を書くことができる。 ・自分の魅力や特長を効果的に文章に書くことができる。	文章を要約する	・文章を要約することができる。 ・優れた要約文を理解し、自分の要約文を見直すことができる。		
6月	志望動機を書く	・自分の進路について調査し、資料を収集することができる。 ・収集した資料を目的に応じて選び、整理することができる。	統計資料を読む	・統計資料がどのようなものなのか理解できる。 ・統計資料の読み方が分かる。	自宅学習(授業なし)	
	志望動機を書く	・構成メモを作り、文章構成を考えることができる。 ・資料を活用して、自分の思いや考え適切に書くことができる。	統計資料を読む	・統計資料を読み取ることができる。 ・読み取った内容に基づいて考察し、文章にまとめることができる。		
	志望動機を書く	・互いに評価し合っ他者の文章の良さに気付いたり、自分の表現に生かそうとしたりすることができる。	レポートを書く	・レポートとはどういう文章のことか理解することができる。 ・調査方法について分かる。	3月	
	面接練習をする	・面接形態や目的の違いを理解することができる。 ・面接に関わる基本事項を理解して、実践することができる。	レポートを書く	・課題に応じて書くために必要な材料等に気付くことができる。 ・資料を収集するための方法を理解している。		
	面接練習をする	・質問に対して適切な言葉づかいで答えることができる。 ・質問に対して的確に答えることができる。	レポートを書く	・図書館やインターネットサイト等を活用して資料を収集することができる。		
7月	面接練習をする	・質問内容に応じて、効果的に話すための材料を選ぶことができる。 ・質問に応じて自分の良さを効果的に伝え、印象付けることができる。	レポートを書く	・図書館やインターネットサイト等を活用して資料を収集し、その内容を目的に応じて整理することができる。	【評価の観点・方法】 【評価の観点】 ・話題や題材に応じて情報を収集、分析して、考えをまとめることができる。 ・論拠の妥当性を判断しながら話し合うことができる。 ・主張や感動などが効果的に伝わるように、論理構成や描写を工夫して書くことができる。 ・目的や場に応じて、的確な言葉遣いや文体等を用いて表現することができる。 ・相互評価を通して自分の表現や推敲に役立て、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすることができる。 【評価方法】 授業態度、発表内容、提出状況等を総合的に判断して、評価する。	
	面接練習をする	・互いに評価し合っ他者の良さに気付く、自己に生かすことができる。	レポートを書く	・構成メモを作ることができる。 ・構成メモに基づいて、レポートを書くことができる。		
	面接練習をする	・質問の意図に応じて臨機応変に受け答えをすることができる。 ・面接を通して、自分の印象を高めることができる。	レポートを書く	・互いに評価し合っ他者の良さに気付く、ものの見方や感じ方、考え方を広げることができる。		